避難所運営ゲーム北海道版（ＤＯはぐ）講師養成研修会実施要領

１　趣旨

避難所運営を自分事としてとらえ、模擬体験できる防災教育教材用「Do はぐ」を、多くの道民に普及し、地域防災力を向上させるため、「Do はぐ」実施に必要となる講師を養成する「Do はぐ講師養成研修会」（以下「研修会」という。）を実施する。

２　研修会実施日時及び場所

実施日時：平成３０年１１月６日（火）１０：３０～１６：３０（受付１０時より）

場　　所：北見市端野総合支所　２階会議室（北見市端野町二区 471 番地１）

３　研修会参加対象

各市町村職員（防災担当に限らず可）、消防職員、社会福祉施設等関係者、自主防災組織関係者等（町内会、自治会関係者等）、防災に興味があり活動する予定の方。

※Ｄｏはぐ未経験者も可

４　申込期日及び定員

申込期日：平成３０年１０月２４日（水）

定　　員：４０名（定員になり次第締め切ります）

５　講師

北海道オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課

主査（地域防災）　瀧　一晃（Ｄｏはぐマスター）

６　プログラム

時間	項目
10:00～10:30	受付
10:30～12:00	Do はぐ講師養成研修（講師役のポイント説明）
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～16:30	Do はぐ体験（途中休憩あり）

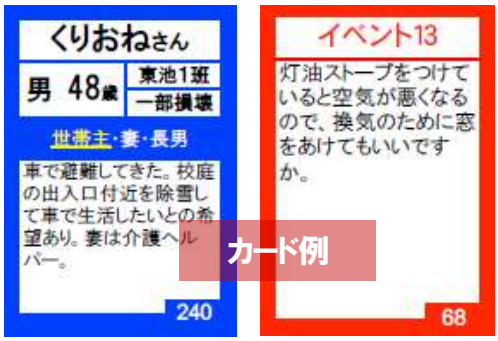
※時間について、変更となる場合があります。

【避難所運営ゲーム北海道版（Ｄｏはぐ）とは】

（１）概要

避難所運営ゲームとは、避難所を運営するにあたり、発災後数時間から数日間における様々な事象への対応をカードゲームとして疑似体験することを通じ、地域住民が避難所運営を自分事としてとらえ、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけやすくすること。

Do はぐでは、避難者の年齢や性別、それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図に適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験することができる。



（２）ＨＵＧによる教育効果

地域の避難所運営を疑似体験

真冬の避難生活の過酷さを認識

・避難所生活を見据えた自らの備えの見直し
・地域や避難所の備蓄内容の見直し
・避難所運営マニュアルや役割分担の見直し等

別記様式1

Doはぐマスター認定研修会　参加申込書

■以下に必要事項をご記入いただき、電子メール又はFAXでお申し込みください。

ふりがな お名前		年齢	才	生年月日	昭和 平成　　年　　月　　日
住所	〒				
性別	男　・　女	職業			
電話番号		携帯電話番号			
e-mail					
主な職歴 資格等					
地域防災活動の有無	有　・　無 （どちらかに○をつけてください）				
研修会などの講師経験の有無	有　・　無 （どちらかに○をつけてください）				
参加希望 会場	北見市端野総合支所　2階　大会議室 （北見市端野町二区471番地1）				

■申込・問い合わせ先

北海道オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課主査（防災）
〒093-8585　網走市北7条西3丁目
電子メールアドレス：okhotsk.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp
TEL　0152-41-0625　　FAX　0152-44-7261